

11月第4回例会プログラム

R4.11.28(月)18:30～

於：水戸京成ホテル 11F オーキッドの間

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 入会式 原口和香奈 会員
5. 委員会報告
6. 幹事報告
7. イニシエーションスピーチ 潮田智彦会員
8. 閉会点鐘

《懇親会》

創立会員による卓話 池田会員 高槻会員 大澤会員

※例会にはマスク着用のご協力をお願いします。

※欠席、メイクアップのご連絡は出席委員会(小林賢会員)まで
ご連絡ください。

今後の予定

12月 疾病予防と治療月間

- 12月5日(月) 年次総会 次年度役員選出
イニシエーションスピーチ
- 12月12日(月) イニシエーションスピーチ
- 12月19日(月) 休会
- 12月25日(日) 忘年餅つき例会
- 12月26日(月) 振替休会

1月 職業奉仕月間

- 1月2日(月・祝) 休会 三箇日
- 1月9日(月・祝) 休会 成人の日
- 1月16日(月) 卓話イニシエーションスピーチ
須藤会員・木代会員
- 1月23日(月) 卓話イニシエーションスピーチ 矢吹会員
- 1月30日(月) 夜の例会 外部卓話

11月21日例会報告

■入会式



入会式を行いました。
矢吹由香里会員です。
事業所は“Yabustyle”
です。これから、どうぞよろしく
お願い致します。

■米山奨学金の授与



米山奨学金の授与
を行いました。
ハデイさん、引き
続き、日本文化、言
語など楽しんで学
んでください！

■11月バースデー会員の紹介



今月に誕生日を迎えた
会員の紹介です。
左から、小林寛之会員、
ヒッチコック会員、
古賀会員です。おめでと
うございます！

※平山哲也会員は欠席

■ジャンパー委員よりお知らせ (磯崎会員)



当クラブにてジャンパー
を制作いたしましたの
で、お受け取り頂いてい
ない会員は、速やかにお
願い致します。

※3,000円をお納めください。

■卓話イニシエーションスピーチ (勝田機材株式会社 安 隆行 会員)

私は、昭和 53 年 5 月 18 日に勝田市(現ひたちなか市)で生まれました。生まれて直ぐに父親の仕事の関係で群馬県前橋市に引っ越しました。そして、幼稚園に入園する 4 歳の時に、ひたちなか市の方に戻ってまいりました。

その時は中根の小さな貸家に家族 4 人で暮らしており、父親が独立をして起業するつもりでいる事を知りました。

私が小学生に入学すると同時期に、現在住んでいるひたちなか市西大島に

引っ越し勝田機材が始まりました。小学校は田彦小学校になり幼稚園のエリアが違う為、なかなか友達が出来ず最初の頃は一人でいる事が多かったと思います。その後大島中学校に入学し、父親に「なんでもいいから運動の部活に入りなさい」と言われ、小学生の頃休み時間に友達と遊んで楽しかったバレー部に入部する事に決めました。しかし、先輩にいじめられ数か月で辞めてしまいました。そして、中学 2 年生の時に新しく田彦中学校が出来、田彦小学校出身の生徒は全員転校する事になりました。当時大島中学校は一学年 1 2 クラスあり、その半分が田彦中学校へ移る事になりました。新しい学校になり、小学校の頃、お世話になっていた先生に呼ばれ、バレー部に入らないかとお誘いを受けました。田彦中学校にはバレー部だった人が誰もおらず少しでも経験している安には是非入部してほしいと声をかけて頂きとてもうれしく思い入部する事を決めました。一年生も入部し部活動が始まったのですが、経験者も無く、うまく練習が出来ず、他の部活に体育館を使われてしまって中々上達が出来ませんでした。最後の市内大会でも 1 勝しか出来ず、市内 5 チーム中 4 位に終わりました。

高校受験も控え、どこの高校に行こうか、行けるのかを考えていた頃、水戸短大付属水戸高校(現水戸葵陵高校)のバレー部監督から体育特待生として推薦を頂きました。技術が無いのに何で推薦してくれるのだろう?と思いながら面接をしたところ、先生は私のジャンプ力を推してくれていて「そのジャンプ力があれば直ぐうまくなるから大丈夫」と、言ってくれました。当時私は垂直飛びで 70 cm あり、バスケットゴールのリングも両手でつかめる事が出来たので、それに魅力を感じて頂けたようでバレーボールをやりたい私は即決で水戸高校に入学する事を決めました。今は校舎がきれいになり進学校としても有名になっているとは思いますが、私が入学した頃はとても風紀が乱れ、最初の 1 年で 1 クラス 45 人居たのが 3 学期には 25 人になるなどすごい学校でした。私が居たのが体育科という学科で 1 日 6 時間の内 3 時間が体育の時間でした。そのため、数学や理科等勉強の時間が少ない高校生活でした。部活の方は正月とお盆・試験期間中以外は毎日あり、休みの日は朝から夕方まで 1 日練習をしておりました。高校時代はほとんど部活の思い出しかなく、バレー漬けの高校生活でした。当時は大学に行く事を考えておらず、監督が所属していた常澄クラブという 9 人制のクラブチームに行きながら会社員か専門学校に行こうかと考えておりました。

高校三年生の時に進路の事で父親と何度も喧嘩をしました。そんな中、高校の監督から「夏に日本大学バレー部のセレクションがあるみたいだけど、受けてみないか」とお誘いを頂きました。県大会ベスト 16 で終わってしまった人間では大学の体育会では通用しないとはわかっていたのですが、試しに受けようと思いいセレクションを受けに行きました。会場で大島中学校時代の友人に会い一緒に試験を受けたのですが、何故か合格することが出来、日本大学に行く事が出来ました。



その同級生も一緒に行くことが出来、その同級生とは今でもお付き合いが続いております。体育会のバレー部に入るにあたり始めての寮生活が始まりました。日本大学のバレー部は寮母さん・栄養士的な人がおらず、1～2年生が交代でみんなの朝と夜ご飯を作る事になっておりその時に料理を作る事を覚えました。当時の日本大学バレー部は各大学のバレー部の中でも厳しいと有名だったみたいで高校時代、全国トップクラスの学校でプレイしていた選手などは「日大には行きたくない」と言われていたそうです。

二十歳成人式の日父親と将来の事を話し、勝田機材の後を継ぐ事を決めました。そんな大学2年生の頃、取らなければいけない必修の講義の単位を取れず5年間大学に通う事が決定し、バレー部をクビになってしまいました。そこから一人暮らしが始まり、初めてのアルバイトも経験しました。アルバイトは車が大好きなのでニッポンレンタカーで深夜働いておりました。そして、大学5年生の時、父親から「お前就職どうするんだ」と電話がありました。父親が以前勤めていた会社の会長から「お前の息子もうそろそろ就職する時期だろう。紹介したい会社があるんだがどうだ？」と電話を頂いたそうです。私はその会長とお会いしたこともなく、父親も子供の話はあまりしたことが無いというのに、すごいタイミングで東京都練馬区にある株式会社角産という同業の会社をご紹介頂くことになりました。会長から「その会社で断られたら他に紹介できる会社は無いから自分で探せ」と言われ面接を受けさせて頂きました。今迄、新卒を採用した事はないけど是非宜しくお願いしますとお言葉を頂き、晴れて社会人となる事が出来ました。小さい頃から実家の手伝いをしていたので一般的な商品の知識はあったのですが、配送やお客様への対応の仕方など実家とは全然違って「本当に同業者なのか？」と、思いながら仕事をしておりました。

私達の業種は営業が配達をする事が一般的なのですが角産さんは、担制を当時から取り入れていて業務や配送・事務が多く居る会社で販売している商品は同じなのですが運営のスタイルが全然違うので凄く刺激を受けました。私が去年から社長を引き継ぐようになりこの分担制スタイルは自分の会社でも人員を増やして取り込んでおります。角産さんでは業務3年営業3年新人の教育を含めた業務の責任者をやらせてもらいました。その時に周りを見て今自分がなんの仕事をするれば良いか考え、行動する事を学びました。

そして平成21年3月に勝田機材に入社しました。茨城に戻ってきて一番驚いたのが商品の値段の付け方が全然違かったことです。あまり下調べもせずに東京にいた頃と同じような値段でお見積りを作っていたらぼったくりと言われることが多く色々なお客様とお話をしながら覚えていきました。私は主にひたちなか市内の設備屋さんの掘り起こしをメインに行っていたいき同世代のお客様が多かったのもありなんとか仲良くさせてもらえるようになりました。

茨城に戻ってきた2年後の平成23年の3月に東日本大震災に遭いました。その時私は名古屋のリクシル工場に研修に行っていてテレビで震災の様子を見てとても心配になりました。当日はほとんど連絡もつかず帰ろうにも新幹線がとまりその日は名古屋のホテルに泊まり翌朝新幹線で東京まで戻り上野駅でこの後どうしようか他に茨城から来ていた人と上野駅の人ごみの中相談していました。その時一人の携帯電話が鳴り東京の商社さんから茨城の状況を心配して連絡をくれたのです。その時の状況を言ったら「ぜひうちの営業車を使って茨城に帰って下さい」と車を貸してくれたのです。

何とか地震の翌日に帰る事が出来ました。私達は給水・排水の材料を販売しているのでそれから1か月は休む事無く毎日私と父と二人で働いておりました。浄水所がやられてしまい断水が約1か月続いたのですが市内の給水管がどれだけ被害にあっているかわからないので必死で材料を集め役所の水道課に材料を納めました。

その時は大変でしたが、自分は生きて行く為に必要なライフラインを守る仕事に携わっているんだと感じ、責任感を強く思うようになりました。

私が茨城に戻ってきて感じたのが自分の会社は建材を全然扱っていない事でした。都内にいた頃は設備屋さんやリフォーム等で床材や建具を自分で施工する方が多かったので建材も扱っていたのです。当時社長だった父親と工務店やハウスメーカーさんを中心に回っている営業に建材も扱いませんか？と相談して少しした所に建材屋さんで営業している方が入社してくれる事になりました。営業の方も設備部・住設部と分け、お互い得意な分野で回れるようにしました。私が社長になってから2年目去年から分担制を取り入れ、今年は10月から土曜日の営業方法を変えて年間休日109日になるように変えました。売上だけではなく、社員のみんなが働きやすい環境を作って行く為に半人前な自分ですが頑張っています。

■卓話イニシエーションスピーチ（有限会社関東メディア 柴崎 芳輝 会員）

本日は皆さんの貴重なお時間を頂きありがとうございます。まだお話しした事がない方をいらっしやるとお思いますので、若輩ものではありますが、せっかくの機会を頂いたので、少しばかり自分の事を知って頂けたらと思います。

昭和56年生まれ 41歳（水戸市双葉台で誕生）

税務関係会社経営の父と美容室経営の母の間に

3人兄弟の次男として生まれました。とてもワンパクで、

父の大切にしている壺を階段から落としたり、お風呂の排水溝にタオルを詰め、家中を水浸しにしたり、学校ではソロバンをローラースケートがわりにして、両親の呼び出しを受けたり、親にはとても迷惑をかける子供でした

性格 肝っ玉小さい / 心配性 / 負けず嫌い

近くの双葉台小学校、中学校に入学、小中学で5年間剣道を学びました。水城高校に入学

空手道部に入部しました

自分以外は全員特待生で、全国から選りすぐりの生徒を集めてました。正々堂々人を殴るスポーツですので白い道着が赤く染まる事は多くありました。空手部始まって以来の特進コースからの入部でしたので、すぐ辞める、どうせ試合には出れないと言われ、負けず嫌いな自分は絶対レギュラーになってやると奮闘しました。その甲斐があり、理事長杯という校内戦で1年生で3位、2年生で2位、3年生には優勝する事が出来ました。この時に絶対的な縦の関係を学びました。1年生はゴミ、3年生は神様と言うものです。

その甲斐があり、特待生で国士舘大学に入学できました。絶対的な縦の関係の続行です。そして神様からゴミへの転落です。国士舘大学空手部は全国4強の1つで過去に死人も出た事があるくらい、練習もきついと有名でした。そんな大学に入る自分はドMなのかもしれません。ひとつの先輩とのエピソードとしてお話しします。電車内で先輩から「おい」って言われたら先輩の前に立ち膝になり、両手をお椀状に差し出します。そうです、灰皿です。



部員は高校の全国大会優勝者ばかりで、またまた格差を感じざる終えませんでした。ドMな私なので、更にやる気になり、3年生でレギュラーになり、団体戦ではありますが、全国優勝2回とる事が出来ました。

職歴は、学卒後、ミサワホーム入職しましたが、周り是一流大学ばかりで美男美女揃いでした。自分がどうして入れたかわからないぐらいでした。そんな中、ドMな私ですので、また頑張り、新人賞を受賞する事が出来ました。その後、父の病もあり、もう一度医療大学に入り、理学療法士を取得し、筑波にあるいちほら総合病院に入職しました。そちらで、3年間の修行をし、父の他界を機に水戸にある父の会社を継ぐ事となります。

(有) 関東メディア 代表取締役 就任

業種

- 税務管理
- 病院事務長
- 経営管理
- 病院経営
- 介護施設経営
- メディア保守

整体業スタート

始めは10坪からスタートしました。経営スキルもない、職員もない、お金もない、何もわからない所から一つ一つ失敗しては修正し、寝る時間も惜しんで明日食べるお金を稼ぐ事で精一杯でした。なぜ始めたのかというと、病院の役割は症状を治す事です。しかしながら、その症状が無くなっても生活が出来なければ意味がない、好きな事を全力で出来なくては意味がない ADL、QOL を改善しなければならないと考えたからです。

その人が幸せな人生を送れるお手伝いをする事、これはミサワホームにいた時に教わった事です。家を建てたら終わりじゃない、それは始まりにすぎない、一生のお付き合いをする覚悟がないと家は売ってはいけないという教えです。当社の理念は、「喜びと感動を与え人生を創造する」です。今では、4店舗を運営しており、治療院、ストレッチ専門店、エステサロン、治療コンサルタント、スポーツ帯同を展開しております。毎年1店舗ずつ増え、来年は2店舗増える予定です。

趣味は、ゴルフ100、スノーボード1級、サーフィン、キャンプ(年6回)、旅行、釣り祭り、サバイバルゲーム、バイク、ダイビングです。

出来ないという言葉はないと証明したい。口癖は、「まずやってみよう」「駄目ならまたやったらいい」「失敗はない」「人生はテスト&エラーでしかない」です。

僕はこれまでの学生、職歴を通して僕なりではありますが、色々経験をして来ました

僕はあまり頭がいい方では無いので、まず行動しますそこで得られる経験が僕を作っています。

僕には野望があります。100億円企業を作る事です。それは職員の為、お客様の為、社会の為、自分の為の4方良しを作りたいからです。他人の為に捧げる人生も美学としてはいいですが、僕は自分を犠牲にしてはいけないと思っています。自分も幸せで、他人や社会を幸せに出来ると思っています。

僕は人に恵まれていると思っております。水戸さくらロータリークラブの皆様とお会いできたのもそうです。それを僕なりの形で職員、友人、家族に恩返ししたいと考えてます。今後も微力ではありますが、水戸さくらロータリークラブのお力になれば幸いです。

最後までご清聴ありがとうございました。

幹事報告

- 12月3日（土）於：ホテル日航つくば
国際奉仕セミナーが開催されます。当クラブからは坏会員が参加されます。
- 令和5年6月2日（金）水戸南RC創立50周年記念式典・祝賀会が行われます。
- ガバナー事務所より手続き要覧分譲のご案内が届きました。当クラブは50部依頼いたしました。
- ポール・ハリス・ソサエティ顕彰パーティー参加者の取りまとめ
令和5年1月14日（土）
- ローターリー財団 一人 160ドル（¥26,680）※毎月のロータリーレートで実動します。
- 米山委員会 一人（¥25,000）

ニコニコBOX報告

■ 11月21日例会

氏名	内容
高野 義久	矢吹さんの入会を心より歓迎致します。
小林 一裕	矢吹さん、入会おめでとうございます。宜しく願い致します。
大澤 一茂	矢吹さん、ご入会おめでとうございます。 ロータリークラブで存分に力を発揮してください。
岡田 晃	矢吹さん、入会おめでとうございます。矢吹さんの持ち味を活かし、さくらロータリーを盛り上げてください。ご活躍を期待しております。
坏 愛子	3人目の孫ができました。初めての女の子です。小さくて抱っこするのが怖いです。健やかに育ってくれることを願っています。
古賀 裕基	矢吹さん、ご入会おめでとうございます。男性率の高い当クラブに紅一点、宜しく願い致します。
磯崎 博文	矢吹さん入会おめでとうございます。 これから共にさくらロータリーを盛り上げていきましょう。
岡田 柊	矢吹さん、入会おめでとうございます。今後ともよろしく願い致します。
杉山 武己	矢吹会員、ようこそ水戸さくらロータリークラブへ。これからよろしく願い致します。

集 計

11月21日	9件	合計18,000円	累計 287,000円
--------	----	-----------	-------------

例会出席状況報告

■11月第3回(11月21日)

在籍	計算会員数	出席 A	訂正前出席率	メイクアップ数 B	A+B	訂正出席率%
42名	40 名	27名	67.50 %	0 名	27名	67.50 %

■当日欠席者(敬称略)

鈴木正人・根本佳典・平山哲也・高久輝芳・富島達哉・齋藤信二・鬼澤卓・富永恭介・荒木元史・大塚匠
長澤新・潮田智彦・豊田一雄

【出席免除】青木進・井小萩誠一

■ゲスト・ビジター

サプテラ,カスマンハヂ さん	米山奨学生
----------------	-------

1991年10月28日創立、1991年11月13日認証

■ 会長 高野 義久 幹事 小林 一裕

■ 事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5-5 常陽銀行本店内
TEL 029(231)2151、直通 029 (225)4820、FAX (225)4825

会報・雑誌委員長 古賀 裕基 [TEL 0120-740-600]

副委員長 岡田 柊

■ 例会日 毎週月曜日 12時30分

(但し毎月末月曜日は18時30分より)

会場 水戸市三の丸1-4-73

水戸京成ホテル

TEL 029(226)3111 (代)